

国際ジャーナル論文投稿支援事業

本事業は、国際ジャーナル論文投稿を推進し、学内研究活動の活性化をはかる事を目的とします。国際ジャーナルによっては高額な掲載料が必要な場合が多く、特にオープンアクセスでは高額料金がかかることが通常です。科研費においても投稿論文のオープンアクセス化が推奨されているものの、限られた研究費の中から掲載料を捻出することは、研究活動に大きな支障をきたすと考えられます。本事業では、優れた研究に対し少しでも負担を軽減出来るように支援を行います。

支援対象

1. ハイインパクトジャーナル対象

- (1) 申請者が筆頭著者もしくは責任著者であること
- (2) ハイインパクトのジャーナルであること

Clarivate Analytics の Journal Citation Reports に収録されており、過去 2 年間のジャーナルランクが該当分野で Q1 であるもの

2. オープンアクセスジャーナル対象

- (1) 申請者が筆頭著者もしくは責任著者であること
- (2) ハイインパクトのジャーナルであること

Clarivate Analytics の Journal Citation Reports に収録されており、過去 2 年間のジャーナルランクが該当分野で Q2 以上であるもの

論文一報あたりの支援額

- 1. ハイインパクトジャーナル対象 掲載料の 30 %
- 2. オープンアクセスジャーナル対象 掲載料の 20 %

ただし、掲載料の千円以下は切り捨てとします

応募期間

各年度の 4 月以降

該当年度の支援予定額に達した時点で、全学に周知し募集を停止します
支援予定額に達した時点で、研究・社会連携部から全学に周知します

申請の流れ

- 1. 申請者は以下のものを準備し、支払い起案の前に、研究・社会連携部に提出してください。
 - ・国際ジャーナル投稿支援事業申請書（以下の proself に置いてあります）

TOP > 教員・職員 > 53_研究・社会連携機構 > 01 研究・社会連携部
> 50_国際ジャーナル投稿支援事業

- ・該当する論文の全ページのコピー・Clarivate Analytics の Journal Citation Reports のジャーナルランク（該当分野）が掲載されている WEB ページのコピー
 - ・最終の支払額が分かる書類（円建て）
（クレジットカードで立替える場合、日本円の金額が分かる書類）
 - ・競争的資金等の外部資金で投稿する場合、合算使用が認められているものに限ります （科研費は合算使用不可、受託研究費は委託元が合算使用を認めているものに限ります）
2. 研究・社会連携センターにて精査し、申請者に承認の可否を通知します。
（申請書に承認印を押印した申請書の写しをお送りします）
 3. 承認後、必要書類（承認印を押印した申請書写し、請求書等支払に関する書類等）を各学科等の事務担当に提出してください。
 4. 事務担当者は、教員から提出された関係書類をもとに起案書を作成し、教員負担分の予算執行伺いを添付し、支払い起案書（クリップ留め）を回覧してください。
国際ジャーナル論文投稿支援額分の予算差し引きは経理部で行います。

(2025 年 11 月 10 日)

国際ジャーナル論文投稿支援事業 申請書

No. _____

提出日 年 月 日

氏名・年齢	氏名		年齢	
所属・役職	所属		役職	
論文題名				
全著者名				
ジャーナルの名称				
申請者の役割 (いずれかに☑をしてください)	<input type="checkbox"/> 筆頭著者 <input type="checkbox"/> 責任著者			
希望する支援対象 (いずれかに☑をしてください)	<input type="checkbox"/> ハイインパクトジャーナル (投稿料の30%補助) <input type="checkbox"/> オープンアクセスジャーナル (投稿料の20%補助)			
予算および投稿料	予算： 投稿料：			

添付書類：

1. 最終の支払額が分かる書類（円建て）
(クレジットカードで立替える場合、日本円の金額が分かる書類)
2. 該当する論文の全ページのコピー
3. Clarivate Analytics の Journal Citation Reports のジャーナルランク（該当分野）が分かる WEB ページのコピー

WEBページ：<https://jcr.clarivate.com/jcr/home>

内 訳	金額 (円)
教員負担額	
支援額	

研究・社会連携センター (承認)	研究・社会連携部 (受付)
年 月 日	年 月 日
※	※